



世界へのプレゼントになる

国際ロータリー会長

K. R. ラビンドラン

Nagai Rotary Club



長井ロータリークラブ



Weekly report

長井ロータリークラブ会長	渡部 堅一	第2800地区ガバナー	酒井 彰
長井ロータリークラブ幹事	大山 友規憲	第6ブロックガバナー補佐	芳賀 康雄
パストガバナー	渡部 保太郎		
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテル Tel0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 Tel0238-83-2047	会報委員	五十嵐順子・菅 滋徳・塚田弘一・志釜幸喜・奥山智孝

URL: <http://www.nagai-rc.jp>E-mail: info@nagai-rc.jp

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

平成28年 3月 1日 (火曜日) 第2,651回

【月間テーマ】 水と衛生

<例会報告 NO.31> ゲスト卓話 長井市長 内谷 重治 氏

☆会長挨拶 (渡辺副会長)



会長が葬儀のため休みですので代理で会長挨拶をさせていただきます。

先週はファイアーサイドミーティングで保太郎さんの話がありました。ロータリーの歴史から歴代の有名ロータリアンなど大変参考になりました。

現代の有名ロータリアンといえば、アメリカの所得番付で13年間トップで9兆円の資産があり、日本の軽井沢にも大きな別荘をもっている、ビル・ゲイツでしょう。彼と妻が設立したビル&メリンダゲイツ財団は、日本の大村博士がノーベル賞をもらった「イベルメクチン」を無償でアフリカの感染国に届くようにしたり、ポリオワクチンのお金をロータリーで集めたお金の倍を出すということで皆さんも知っていると思います。

もう一人アメリカで有名なロータリアンと言えば、ケンタッキーフライドチキンでお馴染みのカーネル・サンダースさんでしょう。世界中にカーネルおじさんの人形

がたっています。胸には大きなロータリーバッジがあります。山形の南イオンのカーネルおじさんは本物のロータリーバッジを付けています。世界中であのバッジを付けて立っているということは、彼は世界中の会員増強・会員維持委員長だと思います。

2800地区の有名人とと言えば、やはり渡部保太郎さんでしょう。鶴岡での地区大会で帰る時、保太郎さんは握手せめて会場を出るのに大分時間がかかったのを覚えています。長井ロータリークラブの歴史であり誇りだと思います。

今日は内谷長井市長の卓話ということで楽しみにしております。

☆幹事報告

・4/23 福島北ロータリークラブ例会 MU と競馬観戦です。出欠報告をお願いします。

・尾花沢ロータリークラブ創立50周年設立式典の案内
・平成置賜さくら回廊総会資料が届いておりますので回覧します。

・親睦旅行の案内。4/9~10 函館方面です。出欠は3/15例会までFAXをお願いします。

・3月のロータリーレートは1ドル116円。先月は120円であり、若干円が高くなっている。

・本日後方にカメラがセッティングされているが、おらんだラジオより卓話取材が入っており、よろしく願います。

☆委員会報告

・なし

<表彰>

- ご本人誕生日
 - 手塚 典雄 会員 21日
 - 齋藤 圭央 会員 6日
 - 横澤 茂 会員 4日

- 奥様・ご主人誕生日
 - 井上 晴雄 会員 8日
 - 五十嵐順子 会員 23日

<ニコニコ BOX>

- 齋藤 喜内 会員
 - 内谷市長を歓迎して
- 塚田 弘一 会員
 - 長井創生のため内谷市長の先導を期待します。
- 浅野 敏明 会員
 - 内谷市長を歓迎して
- 五十嵐 順子 会員
 - 本日の卓話、お忙しい中ありがとうございます。

◎内谷市長よりご芳志を頂戴しました。

☆ゲスト卓話 (長井市長 内谷重治 氏)



- ・日頃より長井の地域の発展・街づくりにご尽力いただき感謝申し上げます。
- ・長井市のHPに長井チャンネルという動画があり、本日はJANよりこの卓話内容をビデオ・編集し掲載する。長井の動き等もわかるので見てほしい。
- ・昨日から開催された長井市定例議会で平成28年度の予算を含めた市政方針等々の説明をかなり早口で実施したが、1時間30分程かかりクラクラであった。本日は毎年いただいている貴重な機会であり、少し噛み砕いて説明したい。
- ・平成28年度は長井の地方創生を本格実施する年である。総合戦略と人口ビジョンを昨年の9月に策定したが、県内では長井と南陽がトップである。
- ・北海道は外国人観光客が多く、どこの観光地に行っても外国人が7~8割、高級ホテルほど外国人が8~9割という状況である。当初、国は2020年まで外国人観光客を2,000万人目標にしていたが、既に平成27年度で1,970

万人程となり、3,300万人に上方修正した。

・東京も観光客が多い。語弊があるかもしれないが、福島・宮城・山形は観光客から避けられている感じがする。秋田・青森は結構多い。

・観光交流センターが9月に完成する。道の駅の機能を持たせるが、そればかりではだめで、日本版DMO(観光地域づくりプラットフォーム)としてやまがた長井観光局をつくった。

・やまがた長井観光局は市外の方に長井に来ていただく為の旅行会社みたいなものである。

・地方創生の一番の目的は若い人が地方で働く場をつくるということであるが、地方創生は5年間の期限付きであるが、この間、長井で企業誘致をするのは難しい。自分で企業を創生する方を支援したいと考えている。

・長井市の現状と課題は、第2庁舎を新築するかどうか文化会館も大規模改装か改築か、図書館も手狭であり図書館を中心とした多機能型図書館をグンゼ跡地に移し、子ども達の屋内遊戯施設を作っていきたいと考えている。

・平成26・27年2年かけて、長井をどのように売り出していくか、東京の長井事務所の櫻井所長を中心に市民約40名位でいろいろ検討した。長井で一番誇れるものは何か、売り出すには何がいかと考えた結果『水』ということとなった。しかしながら、水を売り出している自治体は200ヶ所程あり、特徴を出すために、子育てする水が長井はすごいということで、キャッチコピーを『天然水100%の子育てライフながい』とした。

・長井の水は地下水100%ということは皆さんご存知のとおりであるが、硬度が極めて低い。超軟水ということで、人口透析をされている方や赤ちゃんにもとても優しい水である。PRするために「Baby Boxプロジェクト」を昨年11月に立ち上げた。

・今までは内向きにいろいろやってきたが、来年度からは観光局をつくり外向きに発信していきたい。

*詳細はDVDをご覧ください。

☆次回例会予定

- ・3月8日 ゲスト卓話
 - 最上川リバー・ツーリズムネットワーク理事長 佐藤 五郎 氏

☆出席報告

3月1日例会 報告者：手塚典雄 会員

	会員数 (免除)	出席数 (免除)	出席率	MU数	修正 出席 数	修正 出席 率
本日 (3/1)	29 (1)	20 (1)	68.97 %			
前回 (2/23)	30 (2)	22 (2)	73.33 %	1	23 (2)	76.67 %
前々回 (2/16)	30 (2)	24 (2)	80.00 %			